

## 令和5年度「全国学力・学習状況調査」の状況報告

4月18日（火）と5月12日（金）に実施しました「全国学力・学習状況調査」の結果についてお知らせします。本調査では、3年生を対象に、国語・数学・英語の教科に関する調査と質問紙による生活習慣や学習環境等に関する調査を行いました。結果については、生徒たちの全ての学力や生活の様子を表しているわけではありません。

## 1 特徴や傾向について

## (1) 国語の分析

○よくできたところ

・自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書く。（書くこと）

●努力を要するところ

・文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考える。（読むこと）

## (2) 数学の分析

○よくできたところ

・反比例の意味を理解している。（関数）

●努力を要するところ

・複数の集団のデータの分布の傾向を比較して捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明する。（データの活用）

## (3) 英語（「聞くこと」、「読むこと」、「書くこと」について）の分析

○よくできたところ

・情報を正確に聞き取る。（聞くこと）

●努力を要するところ

・疑問詞を用いた一般動詞の2人称単数過去形の疑問文を正確に書く。（書くこと）

## (4) 英語（「話すこと」について）の分析

○よくできたところ

・日付に関する基本的な表現を理解し、やり取りの場面で活用する。

●努力を要するところ

・疑問文の特徴を理解し、やり取りの場面で活用する。

## (5) 質問紙から分かる特徴

○よい点

・自分にはよいところがあると思う。 ・普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがある。

・学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思う。

●課題

・家で自分で計画を立てて勉強する。 ・地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う。

## 2 学校における今後の対策

## 【国語】

「伝統的な言語文化」の指導において、生徒が親しみを感じられる古典の現代語訳や古典について解説した文章などを教材として取り上げます。教材を古典の原文と比較したり、関連付けたりする学習活動を通じて、文章の構成や展開、表現の効果などに着目し、古典の表現を味わったり、自らの表現に生かしたりすることができる機会を作ります。

## 【数学】

日常生活や社会の事象を題材とした問題などを取り上げ、統計的に問題解決することができる機会を作ります。その際、問題を解決するために計画を立て、必要なデータを収集して分析し、データの分布の傾向を捉え、その結果を基に批判的に考察し判断するという一連の活動を充実させます。

## 【英語】

場面や状況に応じて正確に英文を書くために、文脈に応じて理解した文法事項を正しく活用したり、活用することを通して文法事項を理解したりする機会や、書いた英文が相手に正しく伝わるかどうかについて、生徒自身が読み直して誤りを修正したり、ペアでチェックし合ったりして正確な英文に書き直す機会を作ります。また、疑問文を実際のコミュニケーションにおいて正しく活用するために、生徒自身が教師や外国語指導助手（ALT）に質問する場面や生徒同士で質問し合う場面を設定し、正確さを高める指導を丁寧に行います。

## 3 ご家庭にお願いしたいこと

生徒が目標とする進路を目指す過程で、自ら計画を立てて家庭学習に取り組むよう励ましたり、具体的に助言したりしていただければ幸いです。また、生徒とご家族の思いや考えを伝え合える場で、生徒の頑張りを認め、自信をもつことができるような声かけをお願いします。